

愛知銀行健康保険組合では 2018 年度～2023 年度（期間 6 年）の第 2 期データヘルス計画を策定しています。この間の各保健事業は同計画に沿って実施しますが、特に以下の 5 つの事業を重点的に展開します。

#### ① 生活習慣病予防事業

生活習慣病の 3 大疾病である糖尿病・脂質異常症・高血圧症の重症化予防を目的に、医療機関を受診していないリスク保有者に対して受診勧奨を行います。なお、当事業は愛知銀行診療所の協力を得て実施します。

#### ② 人間ドック受診促進事業

重篤な疾病を早期発見・早期治療できるよう、現状 40%程度の人間ドック受診率を 2023 年度までに 80%まで引き上げることを目標にします。

#### ③ ジェネリック医薬品利用促進事業

増え続ける医療費抑制のため、国は 2020 年 9 月までにジェネリック医薬品の使用率を 80%まで引き上げることを目標にしています。当健保も同じ目標を掲げます。

#### ④ 禁煙事業

喫煙習慣は、がんや生活習慣病など多くの疾病の要因になります。当健保加入者の喫煙率は男性 31%、女性 3%ですが、2023 年度までにそれぞれ 25%と 2%まで下げること目標とします。

#### ⑤ 口腔ケア事業

歯周病は、口の中だけでなく全身の健康に悪影響を及ぼすことが分かっています。昼食後の口腔ケア習慣の定着化をメインに事業展開します。

以 上